

第

号

(第1面)

-4.6.-2

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

鳥取市役所
廃棄物対策課

令和4年6月2日

鳥取市長 殿

提出者

住 所 鳥取県米子市道笑町2丁目252番地

氏 名 大鉄工業株式会社 米子支店

支店長 野間 晴樹

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0859-22-9115

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	大鉄工業株式会社 米子支店
事 業 場 の 所 在 地	鳥取県米子市道笑町2丁目252番地
事 業 の 種 類	総合建設工事業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

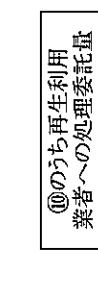
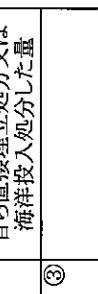
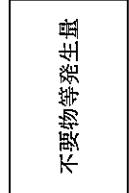
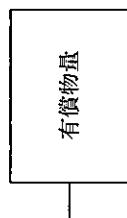
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	10,906.0 t	全 処 理 委 託 量	1,634.4 t
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0.2 t
自 ら 热 回 収 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	1,634.4 t
自 ら 中 間 処 理 に よ り 減 量 す る 产 業 廃 棄 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0.2 t
自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 棄 处 分 を 行 う 产 業 廃 棄 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 热 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

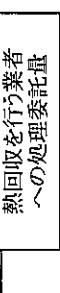
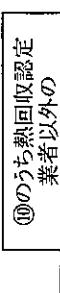
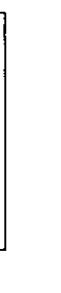
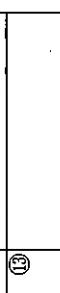
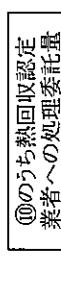
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥)

(単位:トン)



項目	実績値
①排出量	7.6
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑪全処理委託量	7.6
⑬優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑭再生利用業者への処理委託量	7.6
⑮熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑯熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0



(第2面)

(单位: 人心)

(産業廃棄物の種類: 廃油)

有機物量	
項目	実績値
①排出量	0.2
②自ら直接再生利用した量	②
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③
④自ら中間処理した量	④
⑤自ら熱回収を行った量	⑤
⑥自ら中間処理により減量した量	⑥
⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑦
⑧処理委託量	0.2
⑨処理業者への処理委託量	⑨
⑩再生利用業者への処理委託量	0.2
⑪熱回収認定業者への処理委託量	⑪
⑫熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑫

計画の実施状況

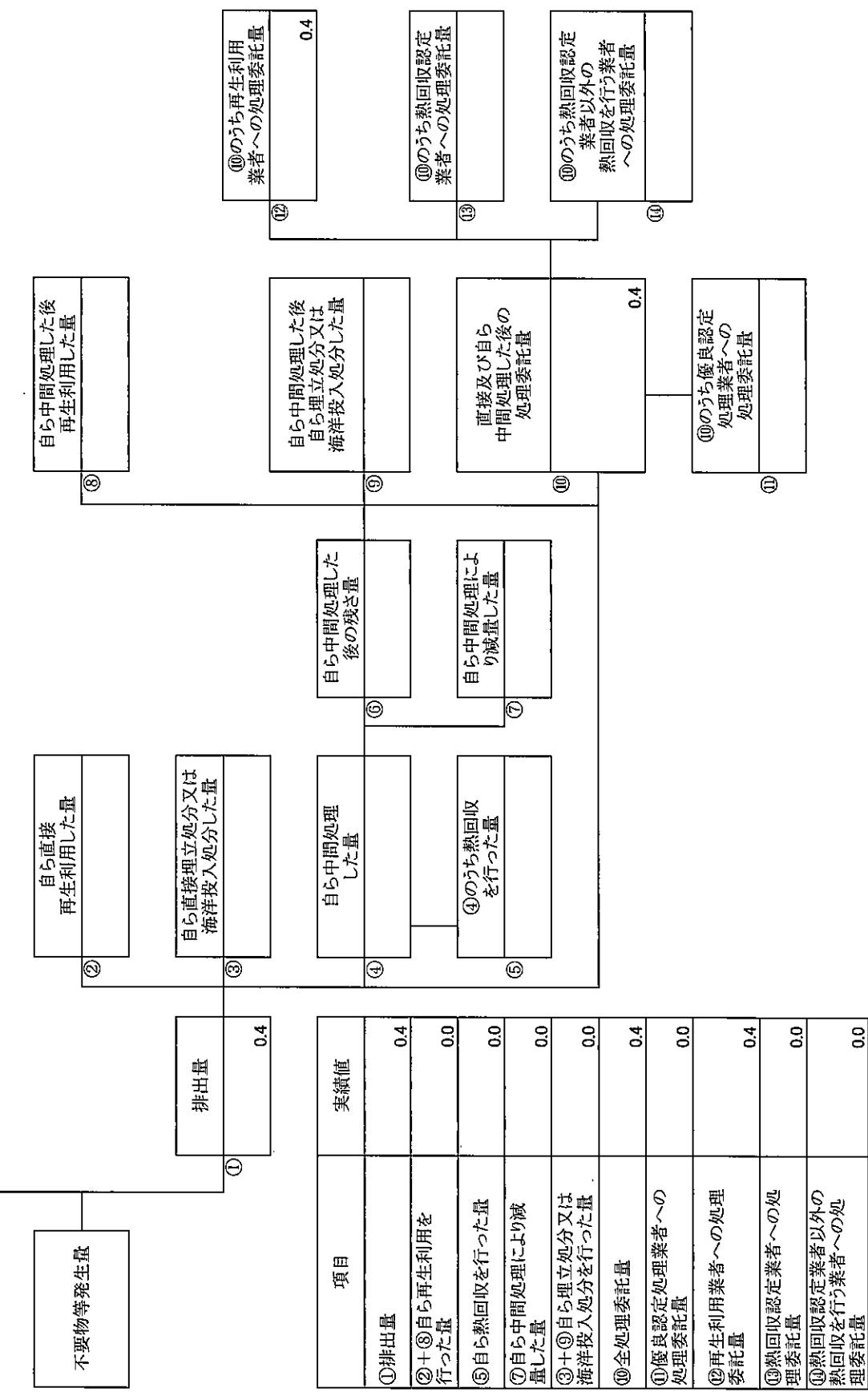
(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

(単位:トソ)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)



(第2面)

計画の実施状況

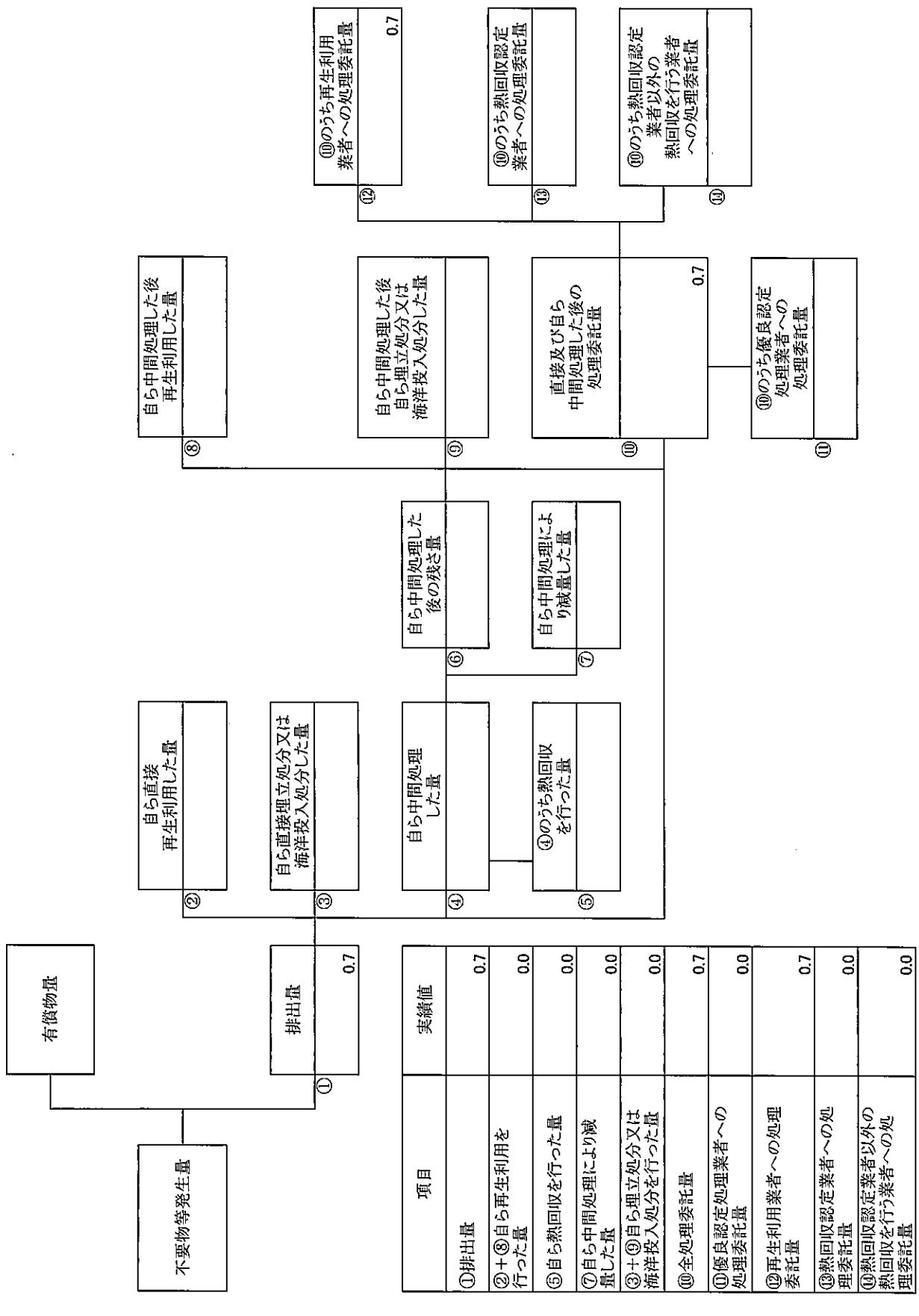
(産業廃棄物の種類: 木くず)

(单位: トントン)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属^{くす})



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラスくず及びコンクリートくず)

(単位:トン)

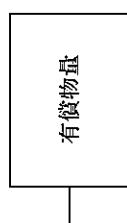
項目	実績値												
①排出量	0.0												
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0												
⑤自ら熱回収を行った量	0.0												
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0												
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0												
⑩全処理委託量	0.003												
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0												
⑫再生利用業者への処理委託量	0.003												
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0												
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0												
⑮自ら直接再生利用した量	②												
⑯自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③												
⑰自ら中間処理した後の残さ量	④												
⑱自ら中間処理による減量した量	⑤												
⑲自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑥												
⑳自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑦												
㉑自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑧												
㉒(⑩)うち再生利用業者への処理委託量	0.003												
㉓(⑪)うち熱回収認定業者への処理委託量	0.003												
㉔(⑫)うち優良認定業者への処理委託量	0.003												
㉕(⑬)うち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0												

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: その他がれき類)

(単位:トン)



不要物等発生量

②
排出量
141.6

③
自ら直接再生利用した量
⑧
自ら中間処理した後再生利用した量

項目	実績値
①排出量	141.6
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑥自ら中間処理した量	141.6
④のうち熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理による減量	0.0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	141.6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	141.6
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

自ら中間処理した後の残さ量	⑥	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑫
④のうち熱回収を行った量	⑤	自ら中間処理による減量	⑦	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩
自ら中間処理した後の残さ量	⑥	自ら中間処理による減量	⑦	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	自ら中間処理による減量	⑦	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑫	自ら中間処理による減量	⑦	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑬	自ら中間処理による減量	⑦	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑪	自ら中間処理による減量	⑦	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑭	自ら中間処理による減量	⑦	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧	自ら中間処理した後再生利用した量	⑫
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	141.6	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	141.6
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩
⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑫	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩
⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑪	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩
⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0	⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリート片)

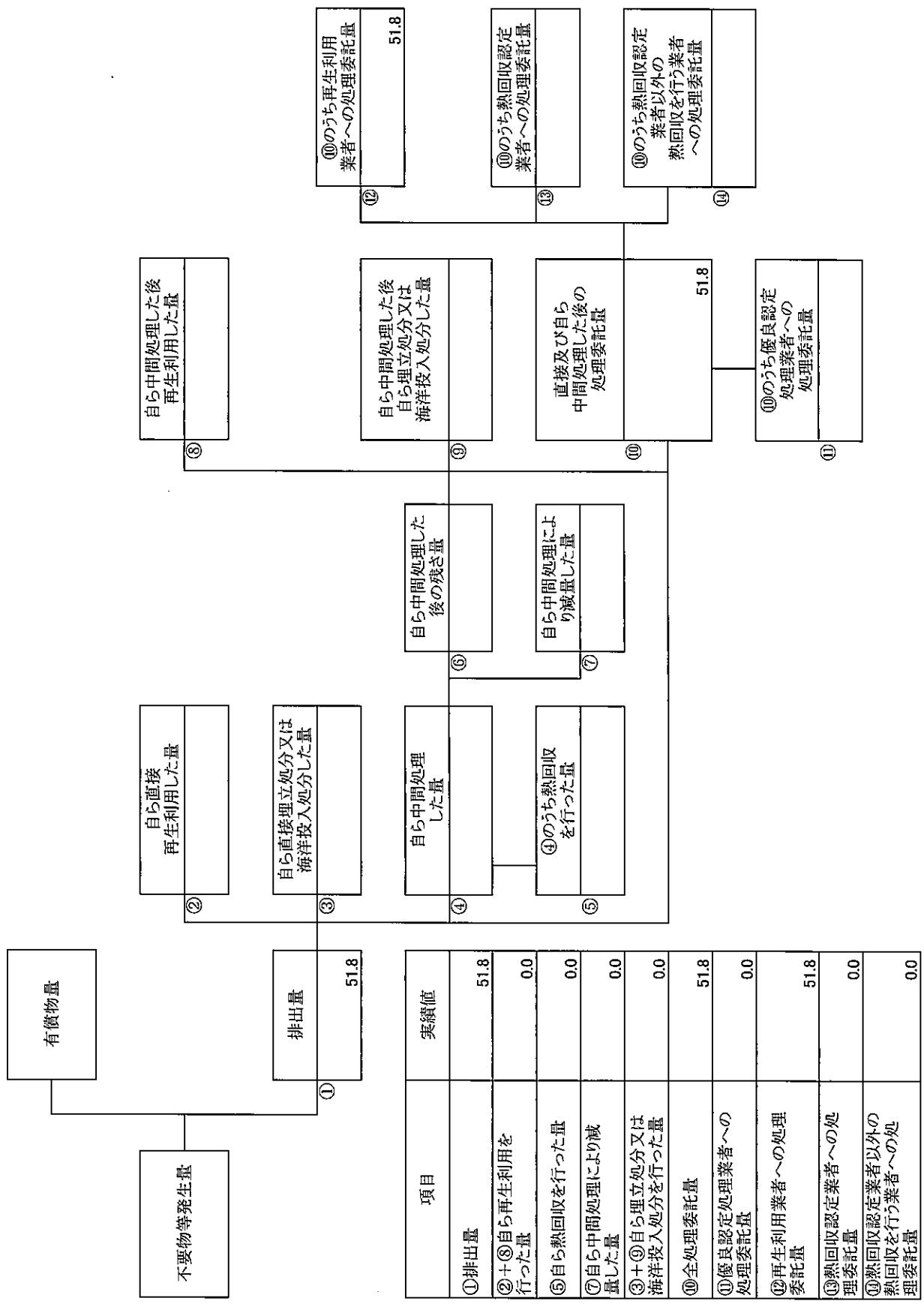
有機物量	
項目	実績値
①排出量	174.2
②自ら直接利用した量	
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
④自ら中間処理した量	
⑤①のうち熱回収を行った量	
⑥自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全處理委託量	174.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	174.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収を行つた業者への処理委託量	0.0

(单位: トン)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: アス・コン片)

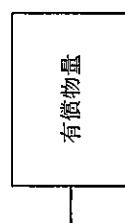


(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物(安定型))

(単位:トン)



不要物等発生量

①
排出量
2.6
自ら直接処分又は
海洋投入処分した量
③

②
自ら直接再生利用した量
⑧
自ら中間処理した後
再生利用した量
⑥

項目	実績値
①排出量	2.6
②+③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	2.6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	2.6
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

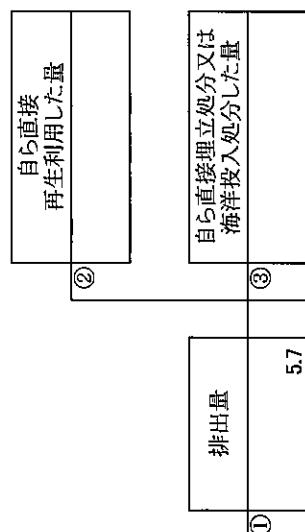
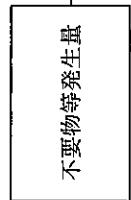
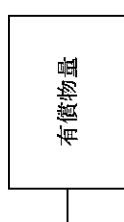
自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑥	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑫
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑦	自ら中間処理により減量した量 ⑮	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 ⑯
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩	2.6	⑰
		⑱

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物(管理型))

(単位：トン)



項目	実績値											
①排出量	5.7											
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0											
⑤自ら熱回収を行った量	0.0											
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0											
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0											
⑩全処理委託量	5.7											
⑪優良認定業者への処理委託量	0.0											
⑫再生利用業者への処理委託量	5.7											
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0											
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0.0											

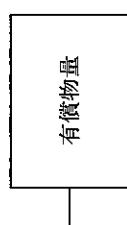
自ら直接再生利用した量	②	自ら中間処理した後再生利用した量	③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④	自ら中間処理した後再生利用した量	⑤	自ら中間処理した後再生利用した量	⑥	自ら中間処理した後再生利用した量	⑦	自ら中間処理した後再生利用した量	⑧	自ら中間処理した後再生利用した量	⑨	自ら中間処理した後再生利用した量	⑩	自ら中間処理した後再生利用した量	⑪	自ら中間処理した後再生利用した量	⑫	自ら中間処理した後再生利用した量	⑬	自ら中間処理した後再生利用した量	⑭
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0.0	⑪のうち再生利用業者への処理委託量	0.0	⑫のうち再生利用業者への処理委託量	5.7	⑬のうち再生利用業者への処理委託量	0.0	⑭のうち再生利用業者への処理委託量	0.0	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0	⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	5.7	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0	⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0	⑪のうち優良認定業者への処理委託量	0.0	⑫のうち優良認定業者への処理委託量	5.7	⑬のうち優良認定業者への処理委託量	0.0	⑭のうち優良認定業者への処理委託量	0.0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 石綿含有産業廃棄物)

(単位:トン)



不要物等発生量
①

有機物量
②



直接再生利用した量
③

自ら中間処理した量
④

自ら中間処理した後の残さ量
⑤

自ら中間処理による減量
⑥

項目	実績値										
①排出量	0.3										
②+③自ら再生利用を行った量	0.0										
⑤自ら熱回収を行った量	0.0										
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0										
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0										
⑩全処理委託量	0.3										
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0										
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0										
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0										
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0										
	0.3										
		⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪									
			⑫								
				⑬							
					⑭						
						⑮					
							⑯				
								⑰			
									⑲		
										⑳	

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。